「熊谷市子ども読書活動推進計画（第四次)」パブリックコメントの
実施結果

1　実施期間　令和３年１０月２３日（土）～１１月２３日（火・祝）

2　実施方法　市ホームページ、市立各図書館、市役所１Ｆ情報公開コーナー

3　募集結果　２名　２件

4　意見の内容と市の考え方

No	箇所	意見要旨	市の考え方
1	P14	NO.1 ブックスタート事業の推進 ブックスタートでの活動で子どもは親以外の人から、はじめて読み聞かせをしてもらいありがたかった。 配付の本はすでに持っていたため、複数から選べるようにしてもらいたい。	ブックスタート開始当初から赤ちゃんのファーストブックとして最適な「いないいないばあ」をプレゼントしていますが、すでに持っている方も増えてきたため「がたんごとんがたんごとん」、「よくきたね」の中から選べるようにしています。 活動については評価をいただいているので、施策はそのままとします。
2	P19	NO.18　多文化・多言語サービスの充実 日本語を母語としない子どもたちが、言葉や読書に親しめるような取組が必要。 熊谷市で暮らす多様なルーツの子どもたちがいろいろな言語に親しみ、多様な文化を尊重し、健やかに育つよう取り組んでほしい。 市内に多数の居場所が子供の活動範囲にあって、地域の人も含めて読書を楽しめるといいと思う。	各図書館では子ども向けの外国語絵本や読み物を取り揃えていますが、蔵書数や言語の種類が少ないため、今後充実させていくよう努めます。 ご意見を踏まえて、「市立各図書館の児童書コーナーに外国語の図書コーナーを設け、子どもたちが多文化への理解を深め、いろいろな言語で本に親しめる環境作りに努めます。」を追記します。